

# みさきの Style

～ みんなでさんかくきっちりのびる

こどもがまんなか みさきの教育

文責：村田典子

R7年1月14日号



## 後期後半スタート



長い休み明けの子どもたちは、元気な挨拶で、集会でも顔がしっかり上がり、入退場も◎でした。

本校では、集会時には、「三つのしずか」を大事にしています。「①しずかに歩く ②しずかにまつ ③しずかに聞く」です。昨年度後半から、徹底して取り組んでおり、随分定着してきたところです。

さて児童代表として企画委員会5年生の桜さんの新年の抱負の発表がありました(下段に掲載)。次の学校リーダーとしての決意が伝わってきました。

校長講話では、「①みつめる力(自分を振り返ってよりよい行動をとろうとする)をきたえよう②目標

を立てて心のやる気スイッチをONにしよう」という二つの話をしました。巳年は、“発展と再生 努力が実を結ぶ勢いある成長の年”という年なのだそうです。

後期後半は、次年度への準備の期間。次のステージに向けて脱皮・成長してほしいなと思います。

## どんどや”

1月12日(日)、創立12年目の本校では第11回のどんどやが、PTA主催で開催されました。



立派な櫓に、年男と年女の子どもたちが火をつけ、無病息災を願いました。お餅やマシュマロを焼きながら楽しく会話する様子(写真下)もあり、大人も子どもと一緒に楽しめる伝統行事であると感じました。

今回も、保護者の皆さんには、とてもとてもお世話になりました。そして、消防団の皆さんにもたくさんお手伝いいただきました。地域ぐるみで育てていただいていることを改めて感じました。



### 新年の抱負

5年 井上桜

私の2025年の目標は、二つあります。一つ目は「心機一転がんばる」ことです。2024年で嫌だったことや、失敗したことをする引きずらずに、年が新しくなり、それと同時にいろいろなことにチャレンジしようと思います。例えば、習い事のピアノで弾いたことない早い曲に挑戦してみたり、新しい習い事を始めてみたり、クラスメイトを助けたり、役に立つことを大切にしたいということもできるかなと思います。二つ目の目標は、「毎日笑顔で過ごし、家族や友達との時間を大切にしよう」ということです。2024年の春から夏頃、ゲームにハマって、友達とずっとやっていた時期がありました。その頃の私は、家族との会話は、1日に2、3回程に減っていました。そんなことが2ヶ月ほど続いたある日、お母さんに「桜がゲームを操作しているのではなくて、ゲームが桜を操作しているんじゃないか」と言われ、はっとしました。確かに、最近はゲームや友達はすっかりたなっと思えました。そこから私は、家族との時間も、友達との時間も大切にするように心がけて、放課後は友達と遊び、家に帰ったらテレビや動画を見たり、家族と話したりするようになりました。ゲームをやっていたことにより、寝不足で、普段からの笑顔が減っていたかななと思いました。その反省を活かして、2025年からは、家族や友達との時間を大切にするという目標にしました。新年では、昨年と違い、自分だけでなく、人を笑顔にするような人になりたいと思いました。あと3か月で6年生になるので、より気を引きしめ、学校を引っ張っていきたいと思います。